docomo

XPERIA Tablet Z SO-03E

クイックスタートガイド

'13.3

詳しい操作説明は、SO-03Eに搭載されている「取扱説明書」アプリ（eトリセツ）をご覧ください。

総合お問い合わせ先
〈ドコモ インフォメーションセンター〉
■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）151 （無料）
※一般電話などからはご利用になれません。
■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間 午前9:00～午後8:00（年中無休）

故障お問い合わせ先
■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）113 （無料）
※一般電話などからはご利用になれません。
■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間 24時間（年中無休）

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。
ドコモホームページ http://www.nttdocomo.co.jp/

マナーもいっしょに携帯しましょう。
○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。
※ 回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ（自社・他社製品を問わず回収）

Li-ion 00
販売元 株式会社NTTドコモ
製造元 ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社
1271695919
SONY
'13.3（1版）1271-6959.1

はじめに

「SO-03E」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、必ず同梱の「SO-03Eのご利用にあたっての注意事項・安全上／取り扱い上のご注意」および本書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

SO-03Eの取扱説明書について

● SO-03Eの操作説明は、本書のほかに、本端末用アプリケーションの『取扱説明書』で詳しく説明しています。『取扱説明書』アプリでは、説明ページの記載内容をタップして実際の操作へ移行したり、参照内容を表示したりできます。
『取扱説明書』アプリを利用するには、ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［取扱説明書］をタップします。初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードしてインストールする必要があります。
アプリケーションのダウンロードおよびアップデート時には、データ量の大きい通信を行いますので、パケット通信料が高額になります。このため、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
● パソコンなどでご覧いただける『取扱説明書』（PDFファイル）は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。
http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html
※ 本書の最新情報もダウンロードできます。なお、URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
● SO-03Eに関する重要なお知らせを次のホームページに掲載しております。ご利用の前に必ずご確認ください。
http://www.sonymobile.co.jp/support/use_support/product/so-03e/

操作説明文の表記について

本書では、各キー（アイコン）の操作を ⓞ、［↩］、［⌂］、［▭］、［◁ ▷］を使って説明しています。また、操作手順にアイコンなどを使用することにより、簡略化して次のように記載しています。
（例）ホーム画面から （アプリケーションボタン）をタップしてアプリケーション画面を表示し、「エンタメ／便利ツール」グループから「カメラ」をタップして起動する操作の場合

1 ホーム画面で ▶［エンタメ／便利ツール］▶［カメラ］をタップする

❖お知らせ
- 本書の操作説明は、お買い上げ時のホーム画面からの操作で説明しています。別のアプリケーションをホーム画面に設定している場合などは、操作手順が説明と異なることがあります。
- 本書で掲載している画面やイラストはイメージであるため、実際の製品や画面とは異なる場合があります。
- 本書では、操作方法が複数ある機能や設定の操作について、操作手順がわかりやすい方法で説明しています。
- 本書では「SO-03E」を「本端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書はホームアプリが「ドコモ」の場合で説明しています。本端末で利用するアプリ（ホームアプリ、ロック画面、電話帳アプリ、動画や音楽を再生するアプリ）を一括で切り替える場合は、ホーム画面で［優先アプリ設定］▶［OK］をタップします。また、ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［Xperia™］▶［優先アプリ設定］▶［一括設定］をタップしても切り替えられます。

本端末のご使用にあたって

● 本端末は、LTE・W-CDMA・GSM／GPRS・無線LAN方式に対応しています。
● 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所、Xiサービスエリアおよび FOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本たっている状態で、移動せずに使用している場合でも通信が切れる場合がありますので、ご了承ください。
● お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 大切なデータはmicroSDカードに保存することをおすすめします。
● 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、本端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用されるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
● 本端末は、Xiエリア、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。

本体付属品を確認する

- SO-03E本体（保証書付き）

- クイックスタートガイド（本書）
- SO-03Eのご利用にあたっての注意事項 安全上／取り扱い上のご注意
- 卓上ホルダ SO16（保証書付き）
- microSDHCカード（16GB）※（試供品）（取扱説明書付き）

※お買い上げ時は、本端末に取り付けられています。

- マイク付ステレオヘッドセット（試供品）（取扱説明書付き）

お使いになる前の準備

各部の名称と機能

① 赤外線発光部／受光部
② マイク
③ モバキャス／ワンセグアンテナ※1
④ ヘッドセット接続端子
⑤ 電源キー／画面ロックキー：ⓞ
⑥ 通知LED：充電状態、メールの受信通知
⑦ 音量キー／ズームキー：［◁ ▷］
⑧ 卓上ホルダ用接触端子
⑨ スピーカー
⑩ ライトセンサー：画面の明るさの自動制御
⑪ フロントカメラレンズ
⑫ タッチスクリーン
⑬ FOMA／Xiアンテナ部※2
⑭ 裏面カバー※3
⑮ カメラレンズ
⑯ GPS／Wi-Fi／Bluetoothアンテナ部※2
⑰ N マーク
⑱ NFCアンテナ部※2
⑲ microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口
⑳ microUSB接続端子カバー固定用穴
㉑ microUSB接続端子：充電時やMHL接続時に使用

※1 モバキャス／ワンセグアンテナが引き出しにくい場合は、先端のミゾに小さなクリップなどをかけて引き出してください。
※2 アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。
※3 裏面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。

❖注意
- 各センサー上にシールなどを貼らないでください。
- 電池は本体に内蔵されており、取り外せません。
- 赤外線発光部／受光部は、「リモコン」アプリで使用します。赤外線通信を搭載した携帯電話などの機器と、赤外線通信を利用したデータの送受信などは行えません。

ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外し

ドコモminiUIMカードは、お客様の電話番号などの情報が登録されているICカードです。
ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外しは、本端末の電源を切ってから行ってください。

■ ドコモminiUIMカードを取り付ける

お買い上げ時はトレイにオレンジ色の仮のカードが挿入されています。仮のカードを抜いてから、ドコモminiUIMカードを取り付けてください。仮のカードが挿入されていると、電源を入れたり、充電することができません。

1 microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、トレイの突起部（❶）に指先をかけてまっすぐに引き出し、本端末からトレイを取り外す

2 ドコモminiUIMカードのIC（金属）部分を上にしてトレイにはめ込み（❷）、トレイごと本端末に差し込んで奥までまっすぐ押し込む
- 切り欠きの方向やトレイの差し込む方向にご注意ください。

3 microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーを閉じてしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認する

■ ドコモminiUIMカードを取り外す

1 microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、トレイの突起部に指先をかけてまっすぐに引き出し、本端末からトレイを取り外す

2 トレイからドコモminiUIMカードを取り出し、本端末にトレイを差し込んで奥までまっすぐ押し込む
- トレイの差し込む方向にご注意ください。

3 microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーを閉じてしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認する

❖お知らせ
- ドコモminiUIMカードを取り扱うときは、金属（IC）部分に触れたり、傷つけないようにご注意ください。故障や破損の原因となります。
- 本端末では、ドコモminiUIMカードを使用します。ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。

- ドコモminiUIMカードが本端末に取り付けられていないと、パケット通信などの機能を利用することができません。
- ドコモminiUIMカードについて詳しくは、ドコモminiUIMカードの取扱説明書をご覧ください。

microSDカードの取り付け／取り外し

■ microSDカードを取り付ける

1 microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、microSDカードの挿入方向を確認して、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくりと差し込む
- microSDカードの金属端子面を下にして差し込みます。

2 microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーを閉じてしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認する

■ microSDカードを取り外す

microSDカードを取り外す場合は、必ずマウント（読み書き可能状態）を解除してから行ってください。

1 ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［ストレージ］▶［SDカードのマウント解除］▶［OK］をタップする
- マウント解除を行うと、ステータスバーに「SDカードのマウントを解除しました」と表示され、microSDカードが読み書きできなくなったことをお知らせします。

2 microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、microSDカードをカチッと音がするまで奥へ押し込み、microSDカードをゆっくり引き抜く
- ステータスバーに「SDカードが取り外されています」と表示され、microSDカードが取り外されていることをお知らせします。

3 microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーを閉じてしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認する

充電する

お買い上げ時の内蔵電池は十分に充電された状態ではありません。充電してからご使用ください。
- お買い上げ時はトレイにオレンジ色の仮のカードが挿入されています。必ずトレイから仮のカードを抜いて充電してください。仮のカードが挿入されていると充電できません。
- 充電には対応のACアダプタやmicroUSB接続ケーブルをご使用ください。対応充電器以外をご利用になると、充電できない場合や正常に動作しなくなる場合があります。
- ACアダプタのケーブルやmicroUSB接続ケーブルは、無理な力がかからないように水平にゆっくり抜き差ししてください。

❖お知らせ
- 本端末を別売りのmicroUSB接続ケーブル 01でパソコンに接続しても充電することはできますが、使用状況により充電できない場合があるため、本端末の電源を切った状態か、画面のバックライトが消灯している状態で充電してください。
  - パソコンを使って充電する場合は、電池アイコンは に変わりません。

  - お買い上げ時は「USB接続モード」が「メディア転送モード（MTP）」に設定されているため、Microsoft Windows XPのパソコンで本端末を充電するには、パソコンにMTP driverのインストールが必要となります。Windows Media Player 10以降をインストールすると、MTP driverをインストールすることができます。
  - 本端末上に「PC Companionソフトウェア」画面が表示されたら［スキップ］をタップしてください。
  - パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示されたら「キャンセル」を選択してください。
- 充電を開始すると、本端末の通知LEDが赤色／橙色／緑色に点灯し、緑色に点灯すると電池残量が90%以上になったことを示します。電池残量は、画面下部のステータスバーで確認するか、ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［タブレット情報］▶［端末の状態］をタップして「電池残量」で確認できます。電池残量が100%になると、ステータスバーや「電池残量」には「100%」と表示され、画面ロック解除画面には「充電完了」と表示されます。
- 電池残量が19%以下になると、画面ロック解除画面に「充電してください」と表示され、14%以下になると、ポップアップ画面で「充電してください」と表示されます。ポップアップ画面の［電池情報］をタップすると、電池の使用量を確認したり、省電力モードを設定したりできます。
- 電源オフの状態で充電を開始すると、操作はできませんが本端末の電源はオンになります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域では充電を行わないでください。

■ 卓上ホルダを使う

付属の卓上ホルダ SO16とACアダプタ 04（別売品）を使って充電する場合は、次の操作を行います。

1 卓上ホルダの裏側の充電端子に、ACアダプタのmicroUSBプラグを刻印面（B）を外側にして差し込む（❶）

2 卓上ホルダの裏側の差し込み口（❷）に、スタンドをカチッと音がするまで奥へまっすぐ押し込む
- 卓上ホルダとスタンドにすき間がないことを確認してください（❸）。

3 ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む

4 卓上ホルダの側部のガイド（❹）に合わせて本端末をゆっくり差し込む
- 本端末のSONYロゴを左上にして差し込みます。

- 本端末のmicroUSB接続端子カバーやmicroSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーは閉じた状態で卓上ホルダに差し込んでください。
- 本端末の通知LEDが点灯します。

5 充電が完了したら、卓上ホルダを押さえながら本端末を上方向に持ち上げて取り外す

6 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

❖注意
- 卓上ホルダとパソコンを接続して充電することはできません。
- ACアダプタのケーブルの上に、卓上ホルダ（スタンドを含む）を置かないでください。
- 卓上ホルダのスタンドは保証対象外となります。

■ ACアダプタを使う

ACアダプタ 04（別売品）を使って充電する場合は、次の操作を行います。

1 本端末のmicroUSB接続端子カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、ACアダプタのmicroUSBプラグを刻印面（B）を上にして、本端末のmicroUSB接続端子に水平に差し込む
- microUSB接続端子カバーを開いた後、カバーの突起部はmicroUSB接続端子カバー固定用穴に差し込んでください。

2 ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む
- 本端末の通知LEDが点灯します。

3 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

4 ACアダプタのmicroUSBプラグを本端末から水平に抜く

5 microUSB接続端子カバーを閉じてしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認する

電源を入れる（初期設定）

電源を入れる

1 ⓞ を1秒以上押す
- 通知LEDが白く1回点滅し、しばらくすると画面ロック解除画面が表示されます。

- 初めて電源を入れたときは、画面を上下にフリック（スワイプ）して画面ロックを解除し、初期設定を行います。

❖お知らせ
- お買い上げ時は、トレイにオレンジ色の仮のカードが挿入されています。必ずトレイから仮のカードを抜いて電源を入れてください。仮のカードが挿入されていると電源が入りません。
- 充電中に電源を入れると通知LEDは白く点滅しません。

■ 電源を切る

1 ⓞ を1秒以上押す

2［電源を切る］をタップする

3［OK］をタップする

❖お知らせ
- ⓞ を1秒以上押して［電源を切る］をロングタッチし、［OK］をタップすると、本端末を再起動してセーフモードで起動することができます。

■ 再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなった場合に、本端末を再起動したり、強制終了して電源を切ることができます。

1 ⓞ と［◁ ▷］の上を同時に約5秒間押す

2 本端末の通知LEDが白く1回点滅した後に指を離す
- 本端末は再起動されます。

❖お知らせ
- 本端末の電源を強制的に切るには、ⓞ と［◁ ▷］の上を同時に約10秒間押し、本端末の通知LEDが白く3回点滅した後に指を離します。

画面のバックライトをオンにする

誤動作防止と省電力のため、設定時間を経過すると、本端末は画面を消灯して画面ロック状態になります。次の操作でバックライトを点灯させ、画面ロックを解除してください。

1 ⓞ を押す
- バックライトが点灯し、画面ロックの解除画面が表示されます。

2 をタップする
- 消灯前の画面が表示されます。

❖お知らせ
- バックライト点灯中に、消灯させて画面ロックをかける場合は、ⓞ を押します。

初期設定を行う

本端末の電源を初めて入れたときは、画面を上下にフリック（スワイプ）して画面ロックを解除し、画面の指示に従って初期設定を行います。

1［日本語］▶［完了］▶ → をタップする
- 以降は画面の指示に従って以下の設定を行い、→ または［終了］をタップします。
  - Wi-Fiネットワークに接続
  - Sony Entertainment Networkに接続
  - オンラインサービスのアカウント設定や自動同期の設定
  - 優先的に利用するアプリケーションを選択

2 ドコモサービスの初期設定画面が表示されたら をタップする
- 以降は画面の指示に従って以下の設定を行い、 をタップします。
  - アプリを一括でインストールするかを選択
  - ドコモアプリパスワードを設定

3［OK］をタップする
- ホーム画面の操作ガイドが表示されますので、［OK］／［以後表示しない］をタップすると、ホーム画面が表示されます。

❖お知らせ
- 後から言語を変更する場合は、ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［言語と入力］▶［地域／言語］をタップします。各機能などを設定する場合は、ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［セットアップガイド］／［ドコモサービス］などをタップして設定します。
- オンラインサービスを設定する前に、データ接続が可能な状態（LTE/3G/GPRS）であることをご確認いただくか、Wi-Fiネットワークに接続されていることをご確認ください。接続状態を知るには、「主なステータスアイコン」（P.16）をご参照ください。
- Googleアカウントを設定しない場合でも本端末をお使いになれますが、Googleトーク、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。

Wi-Fiネットワークに接続する

Wi-Fi機能を利用すると、自宅、社内ネットワーク、公衆無線LANサービスなどの無線アクセスポイントに接続できます。
- Wi-Fiがオンのときでもパケット通信を利用できます。ただしWi-Fiネットワーク接続中は、Wi-Fiが優先されます。
- Wi-Fiネットワークが切断された場合には、自動的にLTE/WCDMA/GSMネットワークモードでの接続に切り替わります。切り替わったままご利用される場合は、パケット通信料が発生する場合がございますのでご注意ください。

1 ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］をタップする

2 Wi-Fiの をタップまたは右にドラッグする
- 自動的に利用可能なWi-Fiネットワークをスキャンして、一覧を表示します。

3 接続したいWi-Fiネットワークを選択する
- セキュリティ保護されているネットワークを選択した場合は、パスワードを入力して［接続］をタップします。

❖お知らせ
- アクセスポイントを選択して接続するときに誤ったパスワード（セキュリティキー）を入力した場合、「保存済み、WEPで保護」「保存済み、WPA/WPA2で保護」「保存済み、802.1xで保護」「インターネット接続不良により無効」※「認証に問題」「接続が制限されています」のいずれかが表示されます。パスワードをご確認ください。なお、正しいパスワードを入力してもいずれかのメッセージが表示される場合は、正しいIPアドレスを取得できていないことがあります。電波状況をご確認の上、接続し直してください。

  ※［接続］をタップしてからメッセージが表示されるまでに5分以上かかる場合があります。
- ドコモサービスをWi-Fi経由で利用する場合は「Wi-Fiオプションパスワード」の設定が必要です。ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［ドコモサービス］▶［ドコモアプリWi-Fi利用設定］▶［Wi-Fiオプションパスワード］をタップして設定します。

アクセスポイントを設定する

インターネットに接続するためのアクセスポイント（spモード、mopera U）は、あらかじめ登録されており、必要に応じて追加、変更、初期化することもできます。お買い上げ時には、通常使う接続先としてspモードが設定されています。
アクセスポイントの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■ アクセスポイントを変更する

1 ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［その他の設定］をタップする

2［モバイルネットワーク］▶［アクセスポイント名］をタップし、アクセスポイントを選択する
- アクセスポイントを追加する場合は、 ▶［新しいAPN］をタップします。

mopera U

mopera UはNTTドコモのISPです。mopera Uにお申し込みいただいたお客様は、簡単な設定でインターネットをご利用いただけます。mopera Uはお申し込みが必要な有料サービスです。

■ mopera Uを設定する

1 ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［その他の設定］をタップする

2［モバイルネットワーク］▶［アクセスポイント名］をタップし、「mopera U」または「mopera U設定」のラジオボタンにチェックを入れる

❖お知らせ
- 「mopera U設定」はmopera U設定用アクセスポイントです。mopera U設定用アクセスポイントのご利用は、パケット通信料がかかりません。なお、初期設定画面、および設定変更画面以外には接続できないのでご注意ください。mopera U設定の詳細については、mopera Uのホームページをご覧ください。

ロック機能

第三者による無断使用を防ぐために、「SIMカードロック」「画面ロック」を利用できます。

■ SIMカードロック

ドコモminiUIMカードにPINコードという4～8桁の暗証番号を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力しないと使用できないようにロックする機能です。

1 ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［セキュリティ］▶［SIMカードロック設定］をタップする

2［SIMカードをロック］をタップする

3 PINコードを入力して、［OK］をタップする
- 手順2の「SIMカードをロック」の項目にチェックが入ります。

❖お知らせ
- SIMカードのロックを解除するには、同様の操作で解除できます。
- PINコードの入力を3回連続して間違えると、ロックがかかってPINコードが入力できなくなり、8桁のPINロック解除コード（PUKコード）の入力が必要になります。PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモminiUIMカード自体がロックされます。この場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。

- ご契約時、PINコードは「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます。PINロック解除コードは変更できません。
- ネットワーク暗証番号、PINロック解除コード、SIMカードロックの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■ 画面ロック

本端末の電源を入れたり、スリープモードから復帰したりするたびに、画面ロック解除が必要になるように設定します。画面ロックの設定には、「スワイプ／タッチ」「フェイスアンロック」「パターン」「PIN」「パスワード」の5種類があります。

1 ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［セキュリティ］をタップする

2［画面のロック］をタップする

3［スワイプ／タッチ］／［フェイスアンロック］／［パターン］／［PIN］／［パスワード］をタップする
- 以降は画面の指示に従って操作してください。

❖お知らせ
- 一度設定した画面ロックを無効にするときは、手順2で［画面のロック］をタップし、設定されているロック解除パターン／PIN／パスワードを入力して［設定しない］をタップします。

基本操作

タッチスクリーンの使いかた

タッチスクリーン上では、次の操作ができます。

タップ	画面に軽く触れて指を離します。
ロングタッチ	画面に長く触れます。
フリック（スワイプ）	画面に触れて上下左右にはらうように操作します。
ドラッグ	画面に触れたまま目的の位置までなぞって指を離します。
スクロール	画面内に表示しきれないときなどに、表示内容を上下左右に動かして、表示位置をスクロール（移動）します。
ピンチ	画面に2本の指で触れ、指の間隔を開いたり（ピンチアウト）閉じたり（ピンチイン）します。一部の画面では、ピンチアウトすると表示を拡大、ピンチインすると表示を縮小します。

スクロール

ピンチ

縦／横画面表示を自動で切り替える

本端末の向きに合わせて、自動的に縦画面表示または横画面表示に切り替わるように設定できます。

1 ステータスバーの時刻をタップする

2 をタップする

3 画面の自動回転の をタップまたは右にドラッグする
- 設定がオンになると、 （青色）になります。

❖お知らせ
- ホーム画面で ▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［ユーザー補助］をタップし、「画面の自動回転」にチェックを入れても設定できます。
- 表示中の画面によっては、本端末の向きを変えても自動で切り替わらない場合があります。
- 縦画面表示または横画面表示に固定するには、縦／横画面表示中に画面の自動回転の設定をオフにします。
- 地面に対して水平に近い状態で本端末の向きを変えても、自動で縦／横画面表示に切り替わりません。

スクリーンショットを撮影する

現在表示されている画面を画像として撮影（スクリーンショット）できます。撮影したスクリーンショットは「アルバム」アプリで確認できます。

1 スクリーンショットを撮影したい画面で、ⓞ を1秒以上押して、［スクリーンショット］をタップする
- スクリーンショットが撮影され、ステータスバーに が表示されます。

❖お知らせ
- ⓞ と［◁ ▷］の下を同時に1秒以上押してもスクリーンショットを撮影できます。

マナーモードを設定する

音量を0に設定します。本端末ではマナーモードに設定中でも、シャッター音やアラームなどの音声は消音されません。また、音楽、動画、ゲーム、その他のメディアの音量を調節したり、［◁ ▷］の上を押して音量を上げたりすると、マナーモードは解除されますのでご注意ください。

1 ⓞ を1秒以上押す

2［マナーモード］をタップする
- マナーモードが設定されると、ステータスバーに が表示されます。

❖お知らせ
- ホーム画面などで［◁ ▷］の下を押し続けて、音楽、動画、ゲーム、その他のメディアの音量をオフに設定した後、もう一度［◁ ▷］の下を押すと、マナーモードが設定され、メッセージ（SMS）やメールなどの通知音をオフに設定できます。画面ロックの解除画面や、カメラなどのアプリケーションを起動している場合は［◁ ▷］の下を押し続けてもマナーモードを設定できません。

機内モードを設定する

インターネット接続（メールの送受信を含む）など、電波を発する機能をすべて無効にします。

1 ⓞ を1秒以上押す

2［機内モード］をタップする
- 機内モードが設定されると、ステータスバーに が表示されます。

❖お知らせ
- ステータスバーの時刻をタップし、 ▶機内モードの ／ をタップまたは左右にドラッグしても、機内モードのオン／オフを設定できます。

文字を入力する

本端末の文字入力方法は、あらかじめ日本語入力の「POBox Touch（日本語）」に設定されています。メールの作成や電話帳の登録などで文字入力欄をタップすると、画面にソフトウェアキーボードが表示され、QWERTY、12キー、手書き漢字の3種類のソフトウェアキーボードを切り替えて文字を入力できます。

■ ソフトウェアキーボードを切り替える

1 文字入力欄をタップする

- お買い上げ時は、QWERTYキーボードに設定されています。

2 をロングタッチする
- 手書き漢字入力の場合は をタップします。

3 ／ をタップする
- 12キーキーボード／手書き漢字入力に切り替えます。

12キーキーボード

手書き漢字入力

- をロングタッチまたは をタップすると、 ／ ／ ／ ／ も表示されます。
  - ：POBox Touch（日本語）の設定画面が表示され、設定を確認・変更できます。
  - ：プラグインアプリの一覧が表示されます。
  - ：半角／全角を切り替えます。
  - ：ソフトウェアキーボードを非表示にします。
  - ：QWERTYキーボードに切り替えます。

❖お知らせ
- 文字入力画面から入力前の画面に戻るときは、画面左下に表示されている をタップします。
- 入力した文字に対して予測変換候補または直変換候補が表示され、入力したい語句をタップして入力できます。
- QWERTYキーボードまたは12キーキーボードで をタップすると、「ひらがな漢字」→「英字」と入力する文字種が切り替わります。
- QWERTYキーボードまたは12キーキーボードで をタップすると、「ひらがな漢字／英字」→「数字」と入力する文字種が切り替わります。
- 手書き漢字入力を利用すると、入力モードを切り替えずに、ひらがな、漢字、カタカナ、英字、数字、一部の記号を手書きで入力できます。
- をタップすると、「ドコモ音声入力」または「Google音声入力」で文字を音声入力でき、ロングタッチすると、利用できるプラグインアプリの一覧が表示されます。
- をタップすると、カーソル位置の前の文字を削除します。
- をタップまたは をロングタッチすると、半角記号／全角記号の一覧を表示して入力できます。タブを切り替えると、顔

文字の一覧を表示して入力できます（spモードメール入力時などは、絵文字タブやデコメタブも表示されます）。
- 12キーキーボードでは、キーを連続してタップするトグル入力のほかに、キーを上下左右方向へフリックするフリック入力で入力できます。

ホーム画面

ホーム画面はアプリケーションを使用するためのスタート画面です。［⌂］をタップすると表示され、最大12個のホーム画面を左右にフリックして使用します。ホーム画面ではアプリケーションのショートカットやウィジェットを追加・移動したり、壁紙を変えるなどのカスタマイズができます。

「ひつじのしつじくん®」©NTT DOCOMO

① ホーム画面の現在表示位置
② 壁紙
③ ウィジェット：Google検索
④ ウィジェット：マチキャラ
⑤ ショートカット（アプリケーション）
⑥ アプリケーションボタン
⑦ ステータスバー

❖お知らせ
- ホームアプリを切り替える場合は、ホーム画面で▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［セットアップガイド］をタップし、優先アプリケーション画面で［今すぐ変更］▶［ホームアプリ］をタップします。また、ホーム画面で▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［Xperia™］▶［優先アプリ設定］▶［ホームアプリ］をタップしても切り替えられます。

■ホーム画面を切り替える

ホーム画面を左右にフリックすると、隣り合ったホーム画面に移動できます。

■ホーム画面にショートカットやウィジェットなどを追加する

ホーム画面は、壁紙を変えたり、アプリケーションのショートカットやウィジェットなどを追加／削除／移動したりできます。

1 ホーム画面上のアイコンがない部分で画面をロングタッチする
- 「操作を選択」メニューが表示されます。

ショートカット	アプリケーションのショートカットや、よく使用するブックマークなどのショートカットを追加します。
ウィジェット	ウィジェット一覧で追加する項目を選択します。
フォルダ	新しいフォルダを作成します。
きせかえ	ホーム画面やアプリケーション画面の背景を変更したり、ウェブサイトからダウンロードして追加します。
壁紙	アルバム／ライブ壁紙／Xperia™の壁紙の中から画像を選択して壁紙を変更したり、ウェブサイトからダウンロードして追加します。
グループ	アプリケーション画面のグループのショートカットを追加します。
ホーム画面一覧	ホーム画面の一覧を表示して、ホーム画面を追加したり、削除したり、並べ替えできます。
壁紙ループ設定	ホーム画面の壁紙の表示をループさせるかどうかを設定します。

❖お知らせ
- ホーム画面でショートカット、ウィジェット、フォルダ、グループのアイコンをロングタッチすると、そのままドラッグして移動したり、画面下部に表示される🗑へドラッグして削除できます。また、［削除］をタップしても削除できます。アプリケーションのショートカットやウィジェットをロングタッチして、［アンインストール］▶［OK］▶［OK］をタップすると、アンインストールできるものもあります。
- ホーム画面一覧の操作ガイドが表示されたら、［OK］／［以後表示しない］をタップします。

アプリケーション画面

本端末の各機能をご利用になるには、ホーム画面のショートカットやウィジェットのアイコンをタップして主な機能を操作できますが、ホーム画面にない機能はアプリケーションの一覧画面でアイコンをタップして起動することが基本操作となります。

■アプリケーションを起動する

1 ホーム画面で（アプリケーションボタン）をタップする
- アプリケーション画面が表示されます。
- 横画面の場合はグループ名をタップし、縦画面の場合は上下にフリックして、利用するアプリケーションのアイコンをタップします。

① アプリタブ
② おすすめタブ
③ アプリケーションアイコン
④ オプションメニューアイコン
⑤ グループ名
⑥ グループ内アプリケーションの数
⑦ グループ内アプリケーション

❖お知らせ
- アプリケーション画面の操作ガイドが表示されたら、［OK］／［以後表示しない］をタップします。
- アプリケーション画面で、アプリケーションアイコンやグループ名をロングタッチして、［ホームへ追加］をタップすると、ホーム画面にアプリケーションやグループのショートカットが追加されます。
- 複数のアプリケーションを起動していると、電池の消費量が増えて使用時間が短くなることがあります。このため使用しないアプリケーションは終了することをおすすめします。アプリケーションを終了するには、使用中のアプリケーションの画面で［⮌］をタップしてホーム画面を表示させるか、［▭］をタップして［全アプリ終了］をタップしてください。

本端末の状態を知る

■自分の電話番号を表示する

次の操作で電話番号のほか、電池残量など端末の状態を確認できます。

1 ホーム画面で▶［基本機能／設定］▶［設定］をタップする

2［タブレット情報］▶［端末の状態］をタップする
- 「電話番号（MDN）」欄に電話番号が表示されます。

■通知LEDについて

通知LEDの点灯、点滅により、充電を促したり、充電中の充電状況、メールの受信などをお知らせしたりします。

LEDの色と点滅	通知内容
赤の点灯	充電中に電池残量が14%以下であることを示す
赤の点滅	電池残量が14%以下であることを示す
緑の点灯	充電中に電池残量が90%以上であることを示す
緑の点滅	新着Gmailがあることを示す※
薄紫の点滅	新着メッセージ（SMS）があることを示す※
橙色の点灯	充電中に電池残量が15%～89%であることを示す

※ 画面ロック解除画面やバックライト消灯中、画面ロックを無効に設定している場合は、通知LEDが点滅します。

❖お知らせ
- 電源を入れる時に電池残量が起動するのに十分でない場合は、⏻を押すと通知LEDが赤色で点滅します。
- 電源を入れるときや、再起動、強制終了する場合に通知LEDが白く点滅します。充電中に電源を入れると通知LEDは白く点滅しません（電源が入るまで充電中を示す通知LEDは消灯します）。
- 電源オフの状態で充電を開始すると通知LEDが赤く点灯しますが、ディスプレイに電池の状態が表示されると、電池残量を示す色で通知LEDが点灯します。

ステータスバーについて

ステータスバーは画面下部に表示されます。ステータスバーには本端末の状態（ステータス）、通知情報、キーアイコン、スモールアプリなどが表示されます。

ステータスバー

■主なステータスアイコン

- ：電波状態
- ：国際ローミング使用可能
- ：国際ローミング通信中
- ：圏外
- ：HSDPA使用可能
- ：HSDPA通信中
- ：3G（パケット）使用可能
- ：3G（パケット）通信中
- ：LTE使用可能
- ：LTE通信中
- ：Wi-Fi接続中
- ：Wi-Fi通信中
- ：Auto IP機能でWi-Fi接続中
- ：Bluetooth機能をオンに設定中
- ：Bluetoothデバイスに接続中
- ：機内モード設定中

- ：マナーモード（サウンドOFF）に設定中
- ：NFC機能をオンに設定中
- ：電池の状態
- ：充電中
- ：電池残量が少ない状態（4%以下）
- ：PINロック解除コードロック中、またはドコモminiUIMカードが未挿入

■主な通知アイコン

- ：新着Eメールあり
- ：新着Gmailあり
- ：新着メッセージ（SMS）あり
- ：メッセージ（SMS）の配信に問題あり
- ：新着インスタントメッセージあり
- ：新着エリアメールあり
- ：スクリーンショットあり
- ：新着Facebookメッセージあり
- ：Facebookへデータアップロード中
- ：Facebookへデータアップロード完了
- ：Facebook機能の設定要求通知あり
- ：データを受信／ダウンロード
- ：データを送信／アップロード
- ：Bluetooth通信でデータなどの受信通知あり
- ：microSDカードのマウント解除（読み書き不可）
- ：microSDカードが取り外されている状態
- ：microSDカードの準備中
- ：アップデート通知／インストール完了（Google Playに更新可能なアプリケーションあり／アプリケーションのインストール完了）
- ：ソフトウェア更新通知あり
- ：ソフトウェア更新ダウンロード中
- ：ソフトウェア更新ダウンロードまたはインストール完了
- ：カレンダーの予定あり
- ：ストップウォッチ計測中
- ：タイマー使用中
- ：アラーム鳴動中
- ：楽曲をメディアプレイヤーで再生中
- ：楽曲をWALKMANで再生中
- ：モバキャス受信中
- ：ワンセグ視聴中※
- ：FMラジオ使用中※
- ：USB接続中
- ：MHL接続中
- ：TV launcherの起動が可能な状態
- ：スクリーンミラーリング接続中
- ：データ通信無効
- ：Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
- ：VPN接続中
- ：本端末をメディアサーバーとして設定中／接続要求通知あり
- （赤色）：エラーメッセージ
- （黄色）：注意メッセージ
- ：同期に問題あり
- ：セットアップガイド未確認
- ：パーソナルエリアなどの通知あり
- ：Wi-Fiテザリング設定中
- ：USBテザリング設定中
- ：Wi-FiテザリングおよびUSBテザリング設定中
- ：GPS測位中
- ：オートGPS設定中
- ：Green Heart省エネアイコン（コンセントからACアダプタを外してください）
- ：本端末のメモリの空き容量低下

※ ホーム画面などの別の画面に切り替えると表示されます。

■キーアイコンの基本操作

⮌ **バック**	直前の画面に戻ります。または、ダイアログボックス、オプションメニュー、通知パネルなどを閉じます。
⌂ **ホーム**	ホーム画面に戻ります。 ロングタッチして、へドラッグすると、「しゃべってコンシェル」または「Google」アプリを起動できます。
▭ **最近使用したアプリ**	最近使用したアプリケーションをサムネイルで一覧表示し、起動したり、一覧から削除できます。

■スモールアプリを利用する

任意のアプリケーションを使用しながらスモールアプリを利用できます。Playストアからスモールアプリをインストールして設定したり、ウィジェットを選択してスモールアプリとして設定したり、ステータスバーのショートカットを登録することができます。

1 をタップする
- 設定されているスモールアプリが表示されます。

2 利用したいスモールアプリを選択する
- スモールアプリが起動します。

❖お知らせ
- Playストアからスモールアプリをインストールして設定するには、▶［追加］▶［Playストア］をタップして、設定したいスモールアプリを選択します。
- ウィジェットを選択してスモールアプリとして設定するには、▶［追加］▶［ウィジェット］をタップして、設定したいウィジェットを選択し、名称などを入力して［OK］をタップします。
- ステータスバーのショートカットを登録するには、をタップして、ショートカットに登録したいスモールアプリをロングタッチし、［ショートカットに登録］をタップします。
- スモールアプリを削除することはできません（ウィジェットから設定したスモールアプリのみ削除できます）。本端末からアプリケーションをアンインストールすると、スモールアプリも削除されます。
- 起動中のスモールアプリを閉じるにはをタップします。
- 起動中のスモールアプリを移動するには、名称をロングタッチして任意の場所までドラッグするか、をロングタッチして任意の場所までドラッグします。

■通知パネルを開く

ステータスバーに通知アイコンが表示されている場合は、通知パネルを開いて、通知アイコンの内容を確認したり、アプリケーションを起動したりできます。

1 ステータスバーの時刻をタップする
- 通知パネルが表示されます。

「ひつじのしつじくん®」©NTT DOCOMO

❖お知らせ
- ステータスバーのアイコンをタップしても通知パネルを開くことができます。
- 通知パネル上でピンチすると、アプリケーションによっては通知パネルの表示を拡大／縮小することができます。
- 通知パネルを閉じるには、［⮌］をタップするか、通知パネル以外の画面上をタップします。
- 通知パネル内の表示を削除するには、通知パネルを開いて［すべて消去］をタップするか、通知パネル内の通知を左右にフリックします。
- 通知内容によっては通知を削除できない場合があります。

■設定パネルを開く

設定パネルを開いて、機内モード・Wi-Fi機能・画面の自動回転・画面の明るさ・通知情報表示のオン／オフを設定したり、設定メニューを行う画面を表示します。

1 ステータスバーの時刻をタップする

2 をタップする
- 設定パネルが表示されます。

設定パネル

「ひつじのしつじくん®」©NTT DOCOMO

❖お知らせ
- 設定パネルを閉じるには、［⮌］をタップするか、設定パネル以外の画面上をタップします。通知アイコンが表示されている場合は、設定パネル右上のをタップすると、通知パネルが表示されます。
- ステータスバーの時刻をタップして、日時やステータスなどを表示している部分をタップしても、設定パネルを開いたり閉じたりできます。

電話帳

1 ホーム画面でをタップし、「連絡先」タブをタップする
- 電話帳一覧画面が表示されます。

① 電話帳に登録された名前
② インデックス
 ・インデックス文字をタップすると、インデックス文字に振り分けられている電話帳を表示します。

③ グループ
 ・表示するグループを選択します。
④ 連絡先タブ
⑤ コミュニケーションタブ
 ・メッセージ（SMS）の送受信、spモードメール、SNSのメッセージ※の送受信履歴が表示されます。
 ※クラウドを利用開始の上、「マイSNS」機能を利用している場合のみ表示されます。
⑥ タイムラインタブ
 ・「フレンドNEWS」機能、および「マイSNS」機能によるSNS・ブログのタイムラインが表示されます。表示するためにはクラウドを利用開始している必要があります。
⑦ マイプロフィールタブ
 ・自分の電話番号を確認できます。
⑧ オプションメニュー
⑨ プロフィール情報
 ・選択中の電話帳のプロフィール情報が表示されます。
⑩ 登録
⑪ 登録内容
 ・登録内容がアイコンで表示されます。
⑫ 検索
⑬ 電話帳に設定された写真
 ・写真をタップすると、メールなどのショートカットが表示され、メールを作成して送信したりできます。

❖お知らせ
- ホーム画面で▶［Xperia］▶［連絡先］をタップすると、Xperia™の電話帳アプリを起動することができます。
- 初めて使用するときは、「クラウドの利用について」画面が表示され、［利用する］をタップすると、クラウドの利用を開始できます。電話帳のクラウドサービスには、ドコモの電話帳アプリが必要となります。
- マイプロフィールには、複数の電話番号やメールアドレス、SNSやブログのアカウントなどを登録できます。また、名刺作成アプリを使って作成した名刺データをマイプロフィールに保存し、名刺データをネットワーク経由で交換することができます。
- microSDカードなどの外部記録媒体を使用して、「SDカードバックアップ」を利用すると、電話帳、spモードメール、ブックマークなどのデータの移行やバックアップができます。操作方法については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■電話帳を削除する

1 電話帳一覧画面で▶［選択削除］をタップして、削除する電話帳にチェックを入れる
- すべての電話帳を削除するには「全選択」にチェックを入れます。
- インデックスをタップして削除したい電話帳を検索できます。

2［削除］▶［OK］をタップする

メール／インターネット

spモードメール

ドコモのメールアドレス（@docomo.ne.jp）を利用して、メールの送受信ができます。

1 ホーム画面でをタップする

2 画面を上にフリックして［ダウンロード］をタップする
- 以降は画面の指示に従って操作してください。

■spモードメールを送信する

1 ホーム画面でをタップする
- 受信フォルダなどが表示されます。新規メールを作成するには、［新規メール］をタップします。

2 メールの作成が終了したら、▶［送信］をタップする

メッセージ（SMS）

携帯電話番号を宛先にして、全角最大70文字（半角英数字のみの場合は最大160文字）までのテキストメッセージを送受信できます。

■メッセージ（SMS）を作成・送信する

1 ホーム画面で▶［Google］▶［メッセージ］をタップする

2 （新規作成）をタップする

3 送信相手の電話番号を入力する
- をタップして、連絡先一覧画面から送信相手を選択することもできます。

4［メッセージを作成］をタップして、本文を入力する

5［送信］をタップする

■受信したメッセージ（SMS）を読む

メッセージ（SMS）を受信すると、ステータスバーにが表示されます。

1 ホーム画面で▶［Google］▶［メッセージ］をタップする

2 読みたいメッセージ（SMS）の送信者をタップする
- メッセージ（SMS）本文が表示されます。

Eメール

mopera UメールのEメールアカウント、一般のISP（プロバイダ）が提供するPOP3やIMAPに対応したEメールアカウントなどを設定して、Eメールを送受信できます。

■Eメールを送信する

1 ホーム画面で▶［Google］▶［Eメール］をタップする
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、（作成）をタップします。

2 メールの作成が終了したら、［送信］をタップする

❖お知らせ
- Eメールアカウントを設定していない場合は、初期設定画面の指示に従って設定します。複数のEメールアカウントを設定することもできます。

Gmail

Googleアカウントを設定すると、Gmailを使用してEメールを送受信できます。

■Gmailを送信する

1 ホーム画面で▶［Google］▶［Gmail］をタップする
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、（作成）をタップします。

2 メールの作成が終了したら、［送信］をタップする

❖お知らせ
- Googleアカウントを設定していない場合は、初期設定画面の指示に従って設定します。複数のGoogleアカウントを設定することもできます。

緊急速報「エリアメール」

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信することができるサービスです。
- エリアメールはお申し込みが不要の無料サービスです。

■緊急速報「エリアメール」を受信する

内容通知画面が表示され、ブザー音または専用着信音でお知らせします。

■緊急速報「エリアメール」を設定する

エリアメールを受信するかどうかや、受信時の動作などを設定します。

1 ホーム画面で▶［基本機能／設定］▶［災害用キット］▶［緊急速報「エリアメール」］をタップする

2 ▶［設定］をタップする

受信設定	エリアメールを受信するかどうかを設定します。
着信音	エリアメール受信時の鳴動時間と、マナーモード中でも専用の着信音を鳴らすかどうかを設定します。
受信画面および着信音確認	緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報の受信画面と着信音を確認できます。
その他の設定	緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報以外で利用するエリアメールの受信登録／削除の設定をします。

❖お知らせ
- ドコモminiUIMカードを挿入していないとエリアメールを設定することはできません。

ブラウザ

ブラウザを利用してインターネットへ接続します。インターネットへ接続するためのプロバイダ（ISP）やアクセスポイントなどの登録・設定は、通常使う接続先（spモード）があらかじめ設定されています。

※ spモードはNTTドコモのスマートフォン向けISPです。インターネット接続に加え、ｉモードと同じメールアドレス（@docomo.ne.jp）を使ったメールサービスなどがご利用いただけます。spモードはお申し込みが必要な有料サービスです。spモードの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

■インターネットに接続する

1 ホーム画面でをタップする
- ブラウザが起動すると、お買い上げ時のホームページに設定されているdメニューが表示されます。
- ウェブページ表示中にやをタップしてブックマークや履歴などの機能を利用したり、をタップしてウェブページを検索したりすることができます。

付録

故障かな？と思ったら

- まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください（P.26）。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

■電源

● 本端末の電源が入らない
- 電池切れになっていませんか。→P.5

● 画面が動かない、電源が切れない
- 画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に本端末の電源を強制的に切ることができます。
  ⏻と［◁ ▷］の上を同時に約5秒間押し、本端末の通知LEDが白く1回点滅した後に指を離すと本端末は再起動します。また⏻と［◁ ▷］の上を同時に約10秒間押し、本端末の通知LEDが白く3回点滅した後に指を離すと本端末は強制終了します。→P.8

■充電

● 充電ができない（通知LEDが点灯しない、電池アイコンが充電中に変わらない）
- アダプタの電源プラグやシガーライタープラグがコンセントまたはシガーライターソケットに正しく差し込まれていますか。→P.7
- アダプタと本端末が正しくセットされていますか。→P.7
- ACアダプタ 04（別売品）をご使用の場合、ACアダプタのmicroUSBプラグが本端末や付属の卓上ホルダと正しく接続されていますか。→P.6、P.7
- 卓上ホルダを使用する場合、本端末の卓上ホルダ用接触端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた綿棒などで拭いてください。
- microUSB接続ケーブル 01（別売品）を使ってパソコンで充電していませんか。→P.5
- 充電しながら通信、その他機能の操作を長時間行うと、本端末の温度が上昇して通知LEDが消灯する（充電が停止する）、または充電が完了しない場合があります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。

■端末操作

● 操作中・充電中に熱くなる
- 操作中や充電中、また、充電しながらワンセグ視聴や動画撮影などを長時間行った場合などには、本端末や内蔵電池、アダプタが熱くなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。

● 電池の使用時間が短い
- 圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
- 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回の使用時間が次第に短くなっていきます。
  十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、本書表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

● タップしたり、キーを押したりしても動作しない
- 電源が切れていませんか。→P.8
- 画面ロックを設定していませんか。→P.11

● ドコモminiUIMカードが認識されない
- ドコモminiUIMカードを正しい向きで挿入していますか。→P.4

● 時計がずれる
- 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。「日付と時刻を自動設定」「タイムゾーンを自動設定」にチェックが入っているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。

● 端末動作が不安定
- お買い上げ後に端末へインストールしたアプリケーションにより不安定になっている可能性があります。セーフモード（お買い上げ時の状態に近い状態で起動させる機能）で起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリケーションをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。
  セーフモードを起動するには、電源を切った状態で⏻を1秒以上押し、XPERIAロゴが表示されたら［◁ ▷］の下を長く押し続けてください。セーフモードが起動すると画面左下に「セーフモード」と表示されます。
  セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。
  電源オンの状態で⏻を1秒以上押し、［電源を切る］をロングタッチして［OK］をタップしても、本端末を再起動してセーフモードで起動できます。
  ※ セーフモードを起動するときは、事前に必要なデータをバックアップしてください。
  ※ お客様ご自身で作成したウィジェットが消去される場合があります。
  ※ セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常ご利用になる場合はセーフモードを起動しないでください。

- 開発者向けオプションは開発専用に設計されているため、設定すると端末や端末上のアプリケーションが正常に動作しなくなる場合があります。

● アプリケーションが正しく動作しない（起動できない、エラーが頻繁に起こるなど）
- 無効化されているアプリケーションはありませんか。無効化されているアプリケーションを有効にしてから再度お試しください。

エラーメッセージ

■通信サービスなし

- サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため利用できません。電波の届く場所まで移動してください。
- ドコモminiUIMカードが正しく機能していません。
  ドコモminiUIMカードを別の端末に挿入してください。機能するのであれば、問題の原因は本端末にあると考えられます。この場合は、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。
  ドコモminiUIMカードを抜き差しすることで改善する可能性があります。

■メモリ不足です

空き容量がありません。次の操作で不要なアプリケーションを削除して容量を確保してください。
- ホーム画面で▶［基本機能／設定］▶［設定］▶［アプリ］をタップします。削除したいアプリケーションをタップして、［アンインストール］▶［OK］▶［OK］をタップします。

スマートフォンあんしん遠隔サポート

お客様の端末上の画面をドコモと共有することで、端末操作設定に関する操作サポートを受けることができます。
- ドコモminiUIMカード未挿入時、国際ローミング中、機内モードなどではご利用できません。
- スマートフォンあんしん遠隔サポートはお申し込みが必要な有料サービスです。
- 一部サポート対象外の操作・設定があります。
- スマートフォンあんしん遠隔サポートの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

1 スマートフォン遠隔サポートセンターへ電話する
■ スマートフォン遠隔サポートセンター
0120-783-360
受付時間：午前9:00～午後8:00（年中無休）

2 ホーム画面で▶［基本機能／設定］▶［遠隔サポート］をタップする
- 初めてご利用される際には、「ソフトウェア使用許諾書」に同意いただく必要があります。

3 ドコモからご案内する接続番号を入力する

4 接続後、遠隔サポートを開始する

本端末のリセット

本端末の各種設定のリセットやダウンロードしたアプリケーションを削除して、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 ホーム画面で▶［基本機能／設定］▶［設定］をタップする

2［バックアップとリセット］▶［データの初期化］▶［タブレットをリセット］をタップする

3［すべて削除］をタップする
- 本端末は自動的に再起動して初期設定画面を表示します。

❖お知らせ
- 本端末のリセットの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

認証および準拠について

本端末に固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号を含む）について確認できます。

1 ホーム画面で▶［基本機能／設定］▶［設定］をタップする

2［タブレット情報］▶［法的情報］▶［認証］をタップする

保証とアフターサービス

保証について

- 本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および『販売店名・お買い上げ日』などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はご自身で控えをお取りくださるようお願いします。

※ 本端末は、電話帳などのデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。

アフターサービスについて

■調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書または本端末用アプリケーションの『取扱説明書』の「故障かな？と思ったら」をご覧になってお調べください。それでも調子がよくないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

■お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

● 保証期間内は
- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（液晶・コネクタなどの破損）による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

● 以下の場合は、修理できないことがあります。
- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（microUSB接続端子・ヘッドセット接続端子・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
  ※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

● 保証期間が過ぎたときは
ご要望により有料修理いたします。

● 部品の保有期間は
本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、本書表紙の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

■お願い

● 本端末および付属品の改造はおやめください。
- 火災・けが・故障の原因となります。
- 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。
  ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
  以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
  - 液晶部やキー部にシールなどを貼る
  - 接着剤などにより本端末に装飾を施す
  - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

● 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。

● 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。

● 本端末の下記の箇所に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
使用箇所：スピーカー部

● 本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

■メモリダイヤル（電話帳機能）およびダウンロード情報などについて

本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手することができます。

❖注意
- モバイルネットワーク接続を使用して本端末からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- 更新の前に本端末の中のすべてのデータを確実にバックアップしてください。
- ソフトウェア更新後に初めて起動したときは、データ更新処理のため、数分から数十分間、動作が遅くなる場合があります。所要時間は本端末内のデータ量により異なります。通常の動作速度に戻るまでは電源を切らないでください。

❖お知らせ
- ソフトウェア更新について詳しくは、次のホームページをご覧ください。
  http://www.sonymobile.co.jp/support/

SIMロック解除

本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。
- SIMロック解除は、ドコモショップで受付をしております。
- 別途SIMロック解除手数料がかかります。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、LTE方式では、ご利用いただけません。また、ご利用になれるサービス、機能などが制限されます。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除に関する詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

海外での紛失、盗難、故障および各種お問い合わせ先（24時間受付）

■ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話アクセス番号 -81-3-6832-6600 *（無料）

* 一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。

■一般電話などからの場合

〈ユニバーサルナンバー〉

ユニバーサルナンバー用国際識別番号 -8000120-0151 *

* 滞在国内通話料などがかかる場合があります。

※ 主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

● 紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。

● お客様が購入された端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。